

第2部

15:00
15:30
◆招待講演④
「グローバル金融と地政学」



山崎 達雄氏
[SBI大学院大学金融研究所教授 国際金融代表/元財務官]

東京大学法学部卒業後、1980年大蔵省（現財務省）入省。国際局にて様々なポストを歴任後、大臣官房審議官（国際局・主税局・大臣官房担当）、金融庁国際担当参事官などを経て2012年に財務省国際局長。

2018年4月学校法人 SBI大学教授。

15:30
16:00
◆招待講演⑤
「フィンテックビジネスの最前線」



沖田 貴史氏
[SBI大学院大学金融研究所教授 フィンテック代表/SBI Ripple Asia株式会社 代表取締役]

一橋大学在学中に、ネット決済のバイオニアであるペリトランス株式会社の立ち上げに参加。2004年に日本、2013年に香港証券取引所に上場。日本・アジアでのECインフラ

サービスの普及に尽力。2015年10月に、ペリトランス代表取締役役を退任し、2016年5月よりSBI Ripple Asia代表取締役。主な公職に金融審議会 専門委員など。日経ビジネスが選ぶ2014年の100人に選出。

16:00
16:10
休憩

16:10
17:10
◆パネルディスカッション②
「インターネットで金融はどう変わったのか？これからどう変わるのか？」

【モデレータ】

藤原 洋

[IoT/AI時代におけるオープンイノベーション推進協議会 会長]

【パネリスト】

村井 純氏

[慶應義塾大学 教授]

岩下 直行氏

[京都大学 教授]

山崎 達雄氏

[SBI大学院大学 教授]

沖田 貴史氏

[SBI大学院大学 教授]

閉会挨拶

17:10
17:15
佐々木 一人
[IoT/AI時代におけるオープンイノベーション推進協議会 事務局長]

※プログラムや講演内容等は変更になる場合があります。

【主催】 一般財団法人インターネット協会 (IAJapan)

【協賛】 SBI大学院大学金融研究所、NPO法人エドテックグローバル

【後援】 福岡市、公益財団法人 福岡観光コンベンションビューロー

G20財務大臣・中央銀行総裁会議in福岡 開催記念イベント IoT/AI時代におけるオープンイノベーション推進協議会 第3回シンポジウム in 福岡

日時

2019年6月7日(金)

10:00～17:15(開場・受付開始9:30)

終了後、懇親会(希望者のみ、有料) 17:30～19:30

会場

エルガーラホール 大ホール

福岡市中央区天神1丁目4番地2号

<http://www.elgalahall.co.jp/access/>

参加費

シンポジウム 無料

懇親会(希望者のみ) 会費制(3,000円 当日お支払いください)

定員

先着600名(先着順:定員になり次第締め切ります)

参加申込

下記のURLからお申し込みください。

<https://www.iajapan.org/iot/oic/event/2019/symp0607.html>

一般財団法人インターネット協会「IoT/AI時代におけるオープンイノベーション推進協議会」の活動にご協力、ご理解賜りありがとうございます。

さて、一般財団法人インターネット協会IoT推進委員会では、このたび、G20財務大臣・中央銀行総裁会議in福岡が、6月8日～9日に開催されることを記念して、「IoT/AI時代におけるオープンイノベーション推進協議会」第3回シンポジウムを福岡で開催することと致しました。

IoT/AI時代を特徴づける「金融とインターネットの融合」、すなわち、フィンテック・サービスが、大きく加速しています。さらにフィンテックは、インターネットが本来有する特性であるグローバル化に伴い、先進国だけではなく、発展途上国においても新たな社会基盤としての金融サービスの実現を可能にするようになってきています。そこで、本シンポジウムの前半第1部では、発展途上国の人々への金融サービスの利便性を格段に向上させるビジネスの最前線をご紹介します、フィンテックの未来について議論を深めてまいりたいと思っております。

さらに、後半の第2部では、インターネットと金融との関係について議論を深めるために、基調講演、招待講演に村井純慶應義塾大学教授、岩下直行京都大学教授(前日本銀行FinTechセンター長)、山崎達雄SBI大学院大学教授(元財務官)、沖田貴史SBI大学院大学教授(SBI Ripple Asia代表取締役社長)をお迎えし、まさにG20福岡財務大臣・中央銀行総裁会議が行われる前日にふさわしいシンポジウムになるものと思われま。

皆様におかれましては、ご多用のことと存じますが、是非お越し下さいますようご案内申し上げます。なお、本シンポジウムの開催におきましては、発展途上国に進出した日本のフィンテック事業の牽引者でもありますSBI大学院大学金融研究所様やNPO法人エドテックグローバル様のご協賛、並びに、日本のフィンテックの実践・支援をリードする福岡市様および公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー様にご後援を頂いております。

インターネットが加速させた
フィンテックによる新しい社会基盤と
ビジネスの未来